

## 編集後記 2020年

GO TO EAT キャンペーン をご利用下さい。



- ステーキ&ワイン オクソン
  - なにわ懐石・しゃぶしゃぶ久壺庵
- 加盟店として登録しています。



オクソンサロンで開催された2020年2月24日～29日の新春コンサートは世界で活躍されるクラシックサクソ奏者・Miha ROGINA (ミーハロギーナ)とピアノ・李早恵(Sae LEE)をスロベニアよりお迎えして演目のサクソフォン・ソナタOp. 19、Gガーシュインのラプソディインブルー等は超絶技巧で感動のデュオでした。最終日、彼らは当店でステーキを召し上がりながら「帰国後はスロベニアではスケジュールが詰まっているが、日本から帰国だと2週間の隔離生活が待っているよ」との友人からの国際電話を受けた話を聞きましたが・・・

まさか、日本でも自粛生活に入るとは予想外でした。政府より緊急事態措置で4月9日～5月21日まで自粛要請。再開しましたが大阪市南地区営業閉鎖のあおりをうけ又、8月3日～20日を休業。オクソンではこの休業期間を前向きに利用し創業以来46年を経たオクソンビルのファサード、看板や玄関まわりを改修させて頂きました。

テレビを見ているとアラン・デュカス氏（ミシュランから異なる3ヶ国で三ツ星を獲得した世界初のシェフ）もコロナ対策をなさり「レストランでは重々しい仕切りでなく、ファンタジーな空間を演出したい。」と語っておられました。当店の対策も単なる防止機能だけでなく、より楽しい食事の演出になればと考えています。



左写真のテーブル上には飛沫拡散防止用に空間計画室・主宰の元木昭治氏にアクリル板衝立てを依頼して作りました。ペルシャから伝わり、日本工芸の代表技術の一つ象嵌の技法を用いて現代の素材の透明アクリル素材の特性を生かし、板の中を色彩が移り変わる美しい不思議を映した作品です。計算された最上部のカットのウェーブから黄色とオレンジ色が放たれています。

「貴女の膝関節は終末期です」と以前から告知され、昼間は5時間位は街の散歩も出来ますのに夜間は足が痛み、毎晩こむらがりやを発症していましたので、このコロナ禍での店の自粛期に入院して右足だけ手術しました。先端手術で30年以上は自分の足で立てるそうで、30年後もオクソンでサービス係を務めたいと願っています。お客様には笑顔でご帰宅いただける様に、感染予防の観点から店内での3密解消を工夫させて頂き、安心・安全と美酒・佳肴を取り揃えて、おもてなしをさせて頂く所存でございます。 店主 山口

